

**危険!! リチウムイオン電池などのごみ出しルールを改めてご確認ください!**

令和7年4月から「リチウムイオン電池（充電電池など）」や「電池類が取り外せない充電式小型家電製品」の特定品目での回収を開始しました。しかし、5月には不燃物内に混入していたリチウムイオン電池から火種が上がる事故が処理施設内で発生しました。

リチウムイオン電池は、適切に処理しないとごみ収集車や処理施設内で火災が発生し、命を脅かす大きな事故につながりかねません。さらに、施設の故障や人身被害などにより処理が一時停止され、地域全体のごみ収集に大きな支障が出ます。

安全で円滑なごみ処理を維持するためにも、引き続き正しい分別にご協力をお願いします。

**●排出方法**

- ・月1回の「特定品目」に出してください。
- ・中身が見えるように、透明な袋に入れて出してください。町指定のごみ袋はありません。
- ・詳しい日程は「令和7年度ごみ収集カレンダー」をご確認ください。
- ・バッテリーが残っていると火災の原因になります。使い切ってから排出してください。

**●出し方の注意点**

町ホームページをご確認ください。



**●特定品目として出せるもの（例）**

**電池類**

乾電池、コイン電池、リチウムイオン電池、モバイルバッテリー、電動アシスト自転車用バッテリー、ポータブル電源

※自動車用バッテリー（鉛蓄電池）は出せません。販売店などにご相談ください。



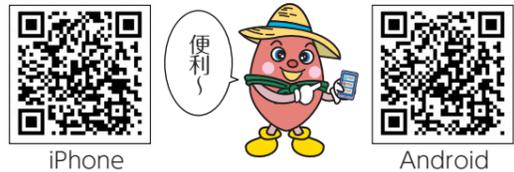
**電池類が取り外せない充電式小型家電製品**

電子たばこ、加熱式たばこ、電気シェーバー、電動歯ブラシ、充電式掃除機（本体のみ）、ワイヤレスイヤホン、ハンディ扇風機



**●大津町ではごみ分別アプリを配信しています。**

ごみの分別や収集ルール、出す日を確認するのに便利です。



●問い合わせ



人権啓発福祉センター指導員

なかがわ けいいち 中川 恵一さん

役場人権推進課人権推進係  
☎096(293)0863

今年4月より、人権啓発福祉センターで指導員をしています。まだ私が30代の頃、1990年から8年間大津北中学校に、1998年から7年間大津北中学校に教員として勤務していました。

38年間の教員生活を振り返ってみると、ここ大津町で自分自身が学んだことが数多くあります。それまでの私は、自分自身の中にある差別意識や、偏った価値観とは何だろう？と考えたことはありませんでした。そしてどんな反差別の生き方をしていくのかというのを考えたこともありませんでした。

私は小学生の頃から、人前で話すことが苦手で、何事にも消極的な性格でした。そのことを周りの友人たちに悟られないように、失敗して笑われないように、肩に力を入れて生きてきました。それは、大人になっても教職に就いても、なかなか変えることができませんでした。大津中に赴任して、最初に担任した3年生の

クラスの生徒たちと信頼関係が築けないうま卒業させてしまったことを、今でも申し訳なかったなと後悔しています。変わらなければならなかったのは、偏った価値観を生徒たちに押し付けていた、担任の私自身でした。この経験は、とても重く苦しいものでした。このままではいけない。変わりたい。そんな思いはあっても、どう変われば良いのかが見いだせないまま、また時が過ぎてしまいました。

そんな時、町内の公共施設に書かれた部落差別落書きを目の当たりにし、私自身が差別をなくしていく生き方ができているのかを考えました。学校での「同和」教育（人権学習）の重要性や、日常的に自分自身に、反差別の生き方ができているのかというのを問い続けていくことが必要だということに気づきました。生徒たちとともに学んでいくことによって、自分にとって触れられたくないことは、そこに周りの偏見や差別意識があるからなのだということが分かってきました。ありのままの自分自身を認めることで、それまで縛られていたことから解放されていくことを実感できました。

一人一人がお互いの個性を認め合い、人権を尊重しあえるまちづくりを目指して、また新たな気持ちで尽力していきたいと考えています。よろしくお願ひします。



**Savannah Studio** Vol.04  
サバナ スタジオ CIR(国際交流員) サバナ・エリス

国際交流員のサバナが「アート」を通してアメリカの文化などを紹介する「Savannah's Studio」。第4回となる今回は、ネブラスカ州で有名な川の一つである「プラット川」についてご紹介します。

「Platte (プラット)」という名前は、フランス語の「rivière platte (平らな川)」に由来すると考えられています。ネブラスカ州は地形が平らなため、川の流れはゆるやかで浅く、網目のように広がっているのが特徴で、たくさんの細い水路が交わり、小さな砂の島や砂の山ができています。

かつては、場所によっては川幅が1.6キロメートルにも及ぶほど非常に幅広い川でしたが、農業用水として多くの水が使われるようになったことで、現在ではずっと小さくなっています。

また、ネブラスカ州の「ネブラスカ」という名前は、「平らな水」という意味のネイティブ・アメリカンの言語が由来となっていて、これはプラット川を指しています。このようにプラット川は州の自然、歴史、文化に深くかかわる重要な川となっています。

プラット川も日本の川もそれぞれ異なる魅力を感じられて、私はどちらの川も大好きです。

空から見たプラット川の風景を描きました。(サバナ作)

**こどもにも起こる! 季節の変わり目の体調不良にご注意を!**

夏から秋への季節の変わり目は、暑さがやわらぎほっとすると同時に、子どもの体調が崩れやすい時期です。これは寒暖差や気圧の変化により自律神経が乱れやすいことが原因の一つだと言われています。

**自律神経が乱れると...**

- ▶ 体調不良 (頭痛、めまい、胸がドキドキする、吐き気、息苦しさ、腹痛など)
- ▶ 眠れない、眠りが浅い、朝起きられない
- ▶ 記憶力、集中力の低下 ▶ イライラや不安 など

なんだかしんどい...

最近、起きるのが辛そう

なんとなく、元気がないような気がする...

イライラしている

そんな時は、こどもの気持ちや体調などをじっくりと聞き取り、生活リズムを整える手助けをしましょう。

**自律神経を整えて元気に過ごそう!**

- ▶ 睡眠リズムの改善 (例: スマホなどの使用は就寝1時間前まで)
- ▶ 食事の時間や内容を見直す (例: 栄養バランスのよい食事を心がける)
- ▶ 子どもに合ったリラックス方法を見つける
- ▶ 運動習慣をつける (例: スポーツの習い事、友達と公園で体を動かす遊び)

子育てイベント情報チラシで最新情報をゲットしよう!

**子育てカフェ** (月1回、無料・要予約)  
保健師や保育士などが対応します。気軽にお越しください!

日時 10月23日(木) 午前10時～午後3時30分  
場所 町老人福祉センター  
協力 NPO 法人ペアレントネットワーク  
申込 電話または二次元コード

役場子育て支援課 ☎096(293)5981